

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

15 年 1 月 26 日

## 婦人部第37回定期総会&新年会

一八日(日)東映ホテルで婦人部定期総会が開かれ七八名が集まりました。

### 消費税増税許さない! 渡辺部長挨拶

はじめに渡辺婦人部長から「増税は営業と暮らしに大打撃を与えている。庶民には苦しい状況。一七年間美容院をやっているが、消費税が八%に上がってからおすすめ商品が勧められない。署名活動を広げなければならない。各支部の婦人部で活動できるようにしたい。」と挨拶がありました。来賓の挨拶では、新商連婦人部協議会中村会長は、「所得税法第五六条の廃止を求める自治体意見書提出が拡がっている。」



新潟民商婦人対策部長の藤崎さんは、「まずは自支部の白根から活性化したい。」日本共産党県会議員候補渋谷明治さんは、「私たちの税金が政党助成金として三百二十億山分けされている。暮らしを守り、みんなのために使うよう訴えたい。」と話しました。

次に野沢事務局長から、総会方針案の提案があり、「安倍政権の大企業優先の政治、市民の声を聞かない県政・市政のもとで、商を頑張りたいという業者婦人の願いが危機にさらされています。一斉地方選挙では、私たちの要求実現に力を尽くす議席を増やしましょう。業者婦人のつながりを広げ、希望が持てる社会をめざしていきますでしょう。」と話しました。

### 元気をもらった母親大会 代表発言

報告では、内野支部の卯田さんから、日本母親大会に参加しての感想など話してもらいました。「小森陽一さんの講演内容や夕食会で誕生日を祝ってもらったこと。」モンサントの不自然な

食べ物”を観て、多くの人に知らせたいとDVDを購入してもらった。危険な除草剤は日本にも輸入されている。食の安全について考えさせられた。」と学んできたことなど話しました。

斉藤事務局から、「だましうち調査が激増。黙認から立ち会い拒否の姿勢に方向転換している。調査に入られた会員さんは同じ立場の人との情報交換で立ち会いの必要性を感じ、請願書を提出。心強い仲間と闘っている。」と報告がありました。

### ダメよダメダメのものまね! 新年会で懇親

総会終了後、新年会を行いました。日本共産党新潟市議団と県会議員候補からのあいさつの後、コシヒカリバンドのコンサートとなりました。ワイルドワンズやブルーコメント、水戸黄門など懐かしい曲やバンド自らCMで歌っている新潟の温泉のCMソング等、参加者みんなそれぞれ歌ったり踊ったりしました。アンコールにも応えてもらいとても盛り上がりました。お楽しみ抽選会は渋谷明治さんがクジを引き、日本エレキテル連合の朱美ちゃんと細貝さんに扮した武田勝利さんと藤崎さんに景品を渡してもらいました。朱美ちゃんが「ダメよ、ダメダメ。」と景品を渡さないという場面もありました。認知症と乳がんの予防に効果的な体操を卯田さんから教えてもらい、参加者みんなで実践しました。卯田さんの体操はとにかく優しくなでる施術でした。

新たに選ばれた婦人部三役は次のとおりです。

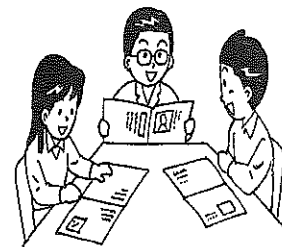
- 部長 渡辺照子 (しもまち)
- 副部長 五十嵐真理子 (寺尾)
- 大野弥栄 (関屋)
- 高橋キミ子 (大江山)
- 渡部修子 (亀田)
- 岡村美津江 (小針)
- 渡辺みゆき (小針)
- 和合通子 (女池)
- 卯田千鶴子 (内野)
- 大山見栄 (しもまち)
- 会計 野沢慎一郎
- 事務局長 野沢慎一郎

今回の総会で早川さん、黒井さんが退任されました。長い間婦人部活動に尽くして頂きありがとうございます。

# 支部学習会を計画

## 東山の下支部

東山の下支部では、十三日に役員会を開き、確定申告書の作成会を前に学習会をしようかと相談し、三十一日に会場は中地区コミセンで計画をしました。今回は全商連から来ているアンケートに取り組み、商売やくらしの話をしながら進める予定です。支部役員からは、今年もボードを使い、自主計算の大事なポイントや国民健康保険料の計算の仕方など話してもらいます。学習会終了後は希望者のみで懇親会をします。



## 内野支部役員会

内野支部では一月十三日役員会を開催し役員三名が出席しました。会議中には役員それぞれ全商連の『経営・暮らし・健康の向上』アンケートを書き議論を合いました。今後の経営について？や国、自治体への要望について？などの問いに対して多くの意見が出され活発に議論をかわしました。役員からは『二月の申告班会の前に地域で集まりを開いて申告の準備、そしてなるべく多くの方からアンケートを集めよう！』と話が進み一月中に集まりを開くことも決定しました。

## 石山支部役員会

石山支部では一月七日に役員会が開催され、役員五名と四月にとういつ地方選挙を控えている議員候補二名が出席しました。会議では、迫り来る確定申告を前にして、まずは申告の注意点を学習する準備班会を開催することに決まり、五カ所での班会が決定されました。準備班会ではアンケートへの取り組みや、商売・情勢の交流、確定申告のポイントについてなど、支部役員・三役主導で進行し、最後に参加者と相談しながら二月に開催する班会の日程を決定する予定です。

事前に班会の呼びかけで訪問した際には、「収支内訳書を出さないといけないのか」「帳面を税務署に出さないといけないのか」などの記帳義務化に対する不安の声も出されていました。確定申告への不安を払拭するためにもまずは準備班会への参加が重要です。

# 消費税申告書作成学習会を連続開催してます

## 5%8%で煩雑・複雑！全商連計算シートでスッキリ計算

消費税率が5%から8%に引き上げられたことで、今年の消費税申告の整理と申告書・付表の作成は煩雑・複雑です。しかも税務署は納税者に教育や周知徹底するのでなく、「自分で作成しろ」という姿違ったらビシビシ取り締まる」という姿勢です。

### 民商の学習会に参加し計算シートを使って作成しよう

昨年から8回の学習会を開催しています。決算をもとにまず売上・経費を5%8%に区分、本則課税・簡易課税の別に計算シートに数字を入れていくと基礎的な数字が出てきます。それを申告書・付表に転記するだけ。話し合いながら作成すれば疑問も解決し作成できます。

これまでの学習会では、納税額の多さに思わずため息。これからも学習会を継続開催します。参加しましょう。

2014(平成26)		2014(平成26)	
1月~3月		4月~12月	
消費税	5%	消費税	8%
国	4%	国	6.3%
地方	1%	地方	1.7%
売上高		売上高	
得意先名など		得意先名など	
株式会社 A社		株式会社 A社	
有限会社 B社		有限会社 B社	
一般客		一般客	
計		計	

2014(平成26)		2014(平成26)	
1月~3月		1月~3月	
収入	3,429,800	調整額	23,000
材料費	0		
外注費	0		
福利厚生費	148,000		0
水道光熱費	78,800		10,500
消耗品費	114,800		-8,000
修繕費	74,500		0
地代家賃	318,000		-108,000
旅費交通費	47,200		5,200
接待交際費	159,700		0

## 安倍内閣の「地方創生」で地域は再生するか

### 「自治体消滅論」に対抗、対案を学ぶ講演会

安倍政権は4月の統一地方選に向け、「自治体消滅論」を大前提に「地方創生」を推進する「まち・ひと・しごと創生法」を成立させ、道州制導入を狙っています。地方選に向け対案を学ぶ講演会です。

**2月7日(土) 午後1時30分~4時**

**新潟市万代市民会館**

**講師 岡田知弘：京都大学教授**

**②新潟県における「平成の合併」と「地方創生」の検証**

**講師 伊藤亮司：新潟大学助教授**

主催 **にいがた自治体研究所** 電話 240-8646